



議会だより



願いを短冊に

生山朗生会 平成29年7月3日

おもな内容

- 6月定例会……………2
- 一般質問(4名)……………5
- 委員会活動報告……………11
- どっこい、この町に生きる…16



全国16地域の1つに選ばれた

日南町林業成長産業化モデル事業始まる

日南町議会の6月定例会は、6月13日から16日までの4日間の会期で開かれました。初日に4人の議員が一般質問を行い執行部の所信を問いました。執行部から提案された平成29年度補正予算、条例の改正など全議案を原案のとおり可決しました。また最終日には、国への意見書を可決しました。

森林資源を無駄なく、かつ効率的に活用する「カスケード計画」を基軸とする新たな循環型林業を構築し、林業を「稼げる職業」「魅力ある仕事」にして、多くの人を呼び込み、過疎からの脱却を目指すものです。また「木育」を実施したり、林業アカデミーを設置して、担い手の育成、確保に取り組む事業です。国の補助金を受けて5カ年計画で進められます。

初年度は、航空レーザー計測システム導入補助金6百万円、LVL不燃処理技術導入補助金2百万円、不在村地主等山林集約化事務手数料140万円、林業アカデミーカリキュラム策定委託料70万円を含む総額12百万円の事業費を可決しました。

議決したおもなもの

日南町手数料条例の一部改正

土地台帳の閲覧を専用のノートパソコンを使用した電磁的記録の閲覧方式に変更することに伴うもの。

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦
入澤真澄（矢戸）

平成28年度繰越明許費の報告

繰越額 402百万円

繰越明許費とは

歳出予算の内、何らかの理由により、年度内に支出を完了することのできない見込みのあるものは、あらかじめ議会の議決を経て、翌年度に繰り越して使用する事ができる。これを繰越明許費という。

補正予算のおもなもの

事業内容	金額 (千円)	説明
電算管理運営事務	2,031	個人番号制度の運用のため
公共交通確保総合対策事業	8,290	バス小型車両2台購入
観光振興対策事業	990	阿毘緑地内県道拡幅工事に伴う観光看板移転
21世紀水田農業確立対策事業	1,800	がんばる農家プラン事業の農機具処分に伴う県返還金
日南町林業成長産業化モデル事業	12,250	航空レーザー計測システム導入補助金 LVL不燃処理技術導入補助金他
非常備消防管理運営事務	939	日南町消防団日野上分団が鳥取県消防ポンプ操法大会へ出場するため

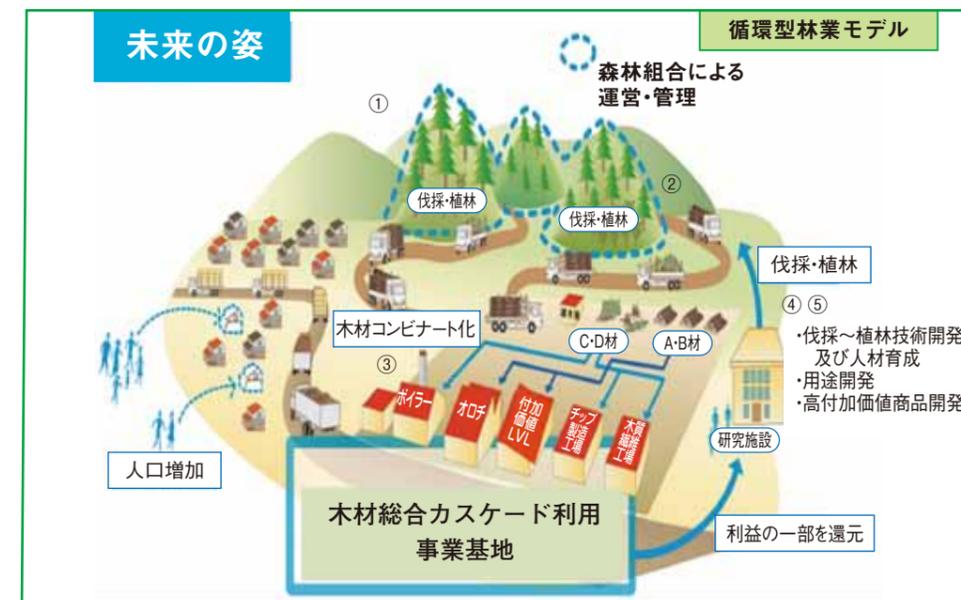


西部消防ポンプ操法大会 平成29年6月4日



鳥取県消防ポンプ操法大会 平成29年7月2日

重点プロジェクトの概要



1. 『使い切る』木材活用事業

- ①不在村地主等山林集約化事業
- ②ICT技術を活用した中央中国山地地域モデル循環型林業の確立事業
- ③FSC材・FSC製品流通拡大事業
- ④森林カスケード新マテリアル開発事業
- ⑤木材公共施設等整備事業

2. 日南町版林業担い手育成事業

- ⑥林業アカデミー整備事業
- ⑦200年の森等木育整備事業

賛成=○ 反対=×



山本芳昭議員

問 国土調査事業費の大幅減額の理由と対策は

答 認証遅延の解消に全力で取り組む

答 財原課長
 ・測量に誤りがないか工程検査を行い、次に国の承認を必要とする認証検査がある。最終的に成果に対して、県が検査を承認する事が、認証検査と言う。成果を閲覧にし、地権者に最終確認を行うが、一年以上遅れると認

答 増原町長
 ①平成29年度要求額167百万円に対し、予算配分額30百万円(配分率18%)となった。これは国予算が要望額を満たしていないこと、県予算は対前年比86%に減少したこと等認証遅延が原因による。各市町への予算配分方針となっている推進体制を整え、認証遅延の解消を行うと共に予算額確保に努める。

問 国土調査(地籍調査)事業
 ①事業費が大幅に減額されたその理由について、またその対策について。
 ・認証遅延とは。
 ②今年度予定されている事業についてどのように取り組まれるか。
 ・認証遅延の努力目標は。
 ③来年度の事業見通しについて。



境界の現地調査

証遅延となり、法務局に出せない事が問題になっている。

答 町長
 ②調査工程の新規地区着手と測量工程を繰り延べ、認証遅延となつている問題点の解決に努める。
 ・20箇所近くある認証遅延を一桁台にしたい。
 ③平成30年度概算要求額143百万円で県と調整している。(要求対前年比85%、24百万円減額)

問 各種設計業務
 ・町内業者の雇用が図れる様、一般財源も繰入ながら円滑な推進を行う。
 ①入札予定価格はどのように算出されているのか。
 ②資料提供された設計業務実績一覧表について、応札業者がほぼ固定化されているようである。その理由について。
 ③簡易なもの等については設計を省略することも可能ではないか。

答 町長
 ①積算基準や見積りなどにより設計価格を算出し、入札予定価格を設定している。
 ②入札参加資格申請者のうち、業務内容、規模、難易度などを勘案し、主に県西部に本社または支社を有する者で指名競争入札している。
 ③変更を伴わない簡易なものは見積りにより随意契約することが出来る。

議案名	結果	(欠員)	山本芳昭	坪倉勝幸	荒木博	近藤仁志	惠比奈礼子	久代安敏	大西保	足羽覚	古都勝人	福田稔	村上正広
条例の一部改正													
日南町手数料条例	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成29年度 補正予算													
一般会計(第1号)	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
国民健康保険特別会計(第1号)	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
簡易水道事業特別会計(第1号)	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
その他の議案													
人権擁護委員候補者の推薦にあたり議会の意見を求めることについて	適任	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願・陳情													
テロ等組織犯罪準備罪(共謀罪)の創設に反対する請願書	不採択	-	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	-
地方財政の充実・強化を求める陳情	採択	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の陳情書	採択	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情書	不採択	-	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	-
発議													
地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書提出について	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※村上正広議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。ただし、採決で賛否が同数となった場合は「議長裁決」という形で賛否表明をします。

もつとくわしく 質疑応答

問 新日野上小水力発電所修繕の債務負担について

答 債務負担が4千万円増額になった理由は、

②復旧延長が50mに増えたことに加え発電設備の点検整備、修理箇所周辺の復旧を見込んで、余裕を持った債務負担をお願いしたい。実際の借入額は下がる見込みである。

問 林業アカデミーの全体計画は。

②学校教育法によるものでも厚労省の職業訓練校に該当するものでもない。現在の林業研修生制度の延長としてのアカデミーを考えている。研修期間は1年。建物は町内の施設を有効活用する。運営主体は町で、来年9月の開講をめざして、関係機関や議会と具体的な内容を論議していきたい。

問 新日野上発電所の修繕をフィット(固定価格買取制度)にのせて電力の有利販売をする考えはないか。

②このたびの修繕はフィットの対象にならないが、多方面にわたり中国電力と積極的に交渉していく。

問 町内の林業関係の雇用の目標は。

②林業後継者を30人確保したい。関係企業を含め幅広い人材を求めたい。

問 日南町林業成長産業化モデル事業

②不在村地主等山林集約化事業は、町が行うのか、森林組合へ委託するのか。
 ③協議が整えば森林組合へ委託する。

問 事業の中にウッドカンパニーも位置付けるべきではないか。

②森林組合やウッドカンパニーと協議しながら、一緒になって成長産業化をすすめる。

町政のここが聞きたい



久代安敏議員

問 国保の保険料額等
来年度からどうなるのか

答 町としては、基金を保有し
影響が出ないように対応する

答 増原町長
① 国保連携会議は、県、市町村、国保連合会で組織し、事務の標準化、効率化等を検討する。
② 県の激変緩和措置とともに、市町村は国保財政調整基金を保有し予期せぬ支出増等に対応する。保険者機能の被保険者証の発行、保険料率の決定及び賦課徴収、保険給付の内の現金給付、保険事業は引き続き市町村が担う。



住民検診の様子

問 国民健康保険制度の
県単位化
① 来年度から、国民健康保険制度は県が事業主体となる。県と市町村の国保連携会議の概要は。
② 町民の25%が国保被保険者であり、保険料額等どのようにすめられるのか関心と不安がある。基本姿勢はどうか。
③ 鳥取県国保運営協議会が設立されているが、委員構成と審議の内容は。

答 町長
① 農家と関連産業が一体となって、改革の領域を上げたことは評価する。鍵を握るのは、今後整備される関連産業の業界再編を促進する法律である。利益の全てが農業者に還元されることに期待する。
② 改革によって農家の収支が改善されることに期待する。
③ 今後は、多様な担い手の取り組みを支える新たな直接支払制度の拡充を求めている。

問 農業競争力強化プログラムの実施のための法整備
① 「農業・農協改革」の農業競争力強化支援法案など国会で成立したが、これについての見解は。
② 国が農協の共同販売を支援することなく、農産物の直接販売を促進、誘導すれば、農協外になりかねないと考えるがどうか。
③ 来年度から米の直接支払交付金や生産調整を廃止され、地域経済が低迷するのは危惧しているが、どう対処するのか。

答 町長
① 委員は被保険者代表、保険医又は保険薬剤師代表、公益代表、被用者保険代表で構成。「鳥取県国民健康保険運営方針」を策定する。
② 遊休農地の解消、担い手への農地利用集積、新規参入の促進、それぞれの目標設定の考え方について。
③ 目標達成に向けた具体的な取り組みについて。

答 町長
① 県の委員会を参考に開催。同推協役員会を踏まえた委員会ではなく、反省すべき。委員会で出された町の取り組みの強化をすべきとの意見を役員会で確認した。

問 同和教育推進協議会
① 5月24日に「差別事象検討委員会」が開かれたが、委員会を設置した事由と経過および内容は。
② 構想の応募段階から、森林組合、民間企業とも協議を行った。今後は正式な協議会を立ち上げ、産官学の連携により事業の展開を図りたい。

問 林野庁の新規モデル事業
① 当事業を林野庁に申請した概要と選定経過および今後のスケジュールは。
② 持続可能な事業展開となるよう計画段階から関係者・団体とよく議論を積み上げることが肝要だと考えるがどうか。
③ 構想の応募が2月27日、地域選定となったのが4月28日、事業申請が5月24日、今後、事業内容等について審査があり、事業採択となる予定。

町政のここが聞きたい



坪倉勝幸議員

問 林業成長産業化地域に
選定された意義は

答 使い切る木材活用と
担い手育成を図る

答 増原町長
① 林業の置かれている状況を打破するため、カスケード計画に基づき「使い切る木材活用」と「人材育成」の二項目を柱に、行政・関係企業が一体となって新たな雇用を創出し、持続可能な循環型林業と成長産業化を図りながら、人口の流入を目指す。
② カスケードとFSC認証材で競争力を持った六次産業化による新商品の開発、FSC認証材の販路拡大、不在村地主問題の解消、林業アカデミーの創設、木の魅力を学ぶ木育、木造公共施設の整備等に取り組む。
③ 国・県・鳥大・日南町・森林組合・関連企業・近隣市町村による協議会を組織し、事業の推進を図る。

問 林業成長産業化地域
創出モデル事業
① 地域の森林資源の循環利用を進め、林業の成長産業化を図ることにより、地元利益を還元し、地域の活性化に結びつける林野庁の林業成長産業化地域創出モデル事業の林業成長産業化地域に選定された意義について。
② 本町が取り組む事業の全体構想（計画）を明らかに。（資料提供も）
③ 構想の具体的推進方策について。



活用が進む間伐材

問 農地等の利用の最適化
に関する指針
① 遊休農地の解消、担い手への農地利用集積、新規参入の促進、それぞれの目標設定の考え方について。
② 目標達成に向けた具体的な取り組みについて。

る協議会を組織し、事業の推進を図る。



混在する荒廃地

答 梅林農業委員会会長
① (遊休農地の解消)
平成28年度調査で判明した遊休農地7.5haを解消目標とした。(担い手への農地利用集積)
平成28年度の集積面積552ha、集積率30.8%を5年間で300ha、50%と目標設定した。(新規参入の促進)
担い手不足地域12地域(大字単位)カバードできる経営体の育成を目標とした。
② 農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、担当区域ごとの活動を通じて中間管理事業を推進する等、目標の達成を目指し農地等の利用の最適化が一体的に進んでいくよう推進を図る。

請願・陳情の審査結果

提出のあった請願・陳情は、6月定例会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。

件名	提出者	審査意見	本会議
テロ等組織犯罪準備罪（共謀罪）の創設に反対する請願書	憲法改悪反対鳥取県共同センター 代表 鳥取県労連議長 田中 暁	国際的に協力し、組織的で重大な事件を未然に防ぐためにこの法案は必要である。	不採択
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 西村 裕生 ほか1名	国に対して、地方財政の充実を求めるのは妥当である。	採択
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の陳情書	鳥取県教職員組合 西部支部 支部長 藤本 敏秀 ほか1名	教育の機会均等と水準の維持向上のためには、国による財源保障の充実が必要である。	採択
農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情書	鳥取県農民運動連合会 会長 今本 潔	米の直接支払交付金は来年から廃止が決まっているものの、経営所得安定対策が定着している今日、農業者戸別所得補償制度の復活を求めるのは、農政の混乱を招く。	不採択

陳情審査の討論

テロ等組織犯罪準備罪（共謀罪）の創設に反対する請願書

反対 テロは日本にとっても脅威である。この法律ができることによって、テロ組織や犯罪に抑止力が働く。

賛成 テロ防止については国際的に13本の協定を結んでいる。また、組織的破壊活動の準備を取り締まる法整備もできている。犯罪集団と一般人の区別が明確でないため一般生活に不安や脅威を与える法律には反対である。

農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情書

反対 国は、平成26年より農政改革を推進しており、主食用米については需要と供給のバランスがよくなってきている。戸別所得補償制度の復活は、農政の混乱を招く。

賛成 国がすすめるようとしている大規模農家ほど、経営を圧迫されている。安定した経営ができるよう、戸別所得補償制度を維持するべきである。

町政のここが聞きたい

一般質問
問と答

問 総合型地域スポーツクラブで
町に活力を

答 有志での創設を期待し、
情報提供など協力を行う



足羽 覚議員

問 総合型地域スポーツクラブ

答 丸山教育長

問 住民ニーズ

① 現在、日南町のテニスコートも整備され立派なテニスコートが出来ている。また、来年度には、総合グラウンド照明のLED化や、社会体育館の新設など、ハード面が充実して来る。しかし、ソフト面も伴わないとスポーツの振興には結びつかないと思う。日南町においては、これこれ10年以上前から総合型地域スポーツクラブが設立準備中となっている。今立ち上げないと、日南町の生涯スポーツや、社会体育はどんどん衰退して行くと思われる。総合型地域スポーツクラブ「にちなんスポーツクラブ」の準備が進んでいるのか。

② 総合型地域スポーツクラブに期待できる、健康づくり、医療費の削減、世代間交流の場、地域ぐるみで子供を見守るなど、ス

① 日南町スポーツ推進委員への情報提供や創設の働きかけを今まで同様進めたい。

子ども達のスポーツ参加状況

学 校 部 活 動	日南中学校			計
	1年	2年	3年	
陸上	4	7	1	12
ソフトテニス（男子）	0	1	4	5
ソフトテニス（女子）	2	1	3	6
卓球（男子）	1	2	1	4
卓球（女子）	3	4	0	7
バレーボール（男子）	5	3	4	12
※ バレーボール（女子）	2	4	2	8
※ 野球	4	1	7	12

スポーツ少年団	3~6年	※日野郡混成チーム
※ 野球	7人	
※ ソフトテニス	4人	

答 教育長

② アンケート調査を実施するよりも、スポーツ推進委員や日南町体育協会支部長から情報を集めることに努めたい。

ポーツに対する期待が高まるが、まず、どんなスポーツがしたいと思っているのか、運動したくてもできない理由など、地域のスポーツ関係者への聞き込みや、住民対象のアンケート調査など、地域のスポーツ活動の状況と住民ニーズを調査できないか。

答 教育長

③ 創設される予定のクラブが施設を使用するということを想定して整備を行うことは考えていない。

問 新設社会体育館

③ 新設の社会体育館に、総合型地域スポーツクラブを考慮した、事務所や会議室（多目的ホール）、簡易的なトレーニングルームなど予定はないか。



熱戦が繰り広げられる郡民大会

中心地域整備に関する調査特別委員会

6月定例会で下記の意見書を採択し、 内閣総理大臣および関係大臣に提出しました

(要旨掲載)

日	担当課	調査内容	意見とまとめ
4月19日	企画課	■道の駅にちなん日野川の郷について	収支予算において売り上げ目標は昨年度より低めにしている事。また年間のイベント計画の説明。 出荷者協議会員が155名になった事等の報告を受ける。 *意見・質問としては中小企業診断士の指導を受けているか。経営者会議の内容及び毎月の決算を議会へ報告してほしい等があり、検討、提出するとの回答を得た。
	教育課	■社会体育館建築について	本年度のスケジュール。武道館、健康増進施設等の入った複合施設としては考えておらず、霞・生山地域の一時的な避難生活をする事も考慮に入れた施設としたい旨説明。 *木造での建築としてはどうか。建築場所として現在のところ以外も検討してはどうかとの意見があった。
5月22日	企画課	■道の駅にちなん日野川の郷について	カルネコ(株)への業務委託の内容及びカーボンオフセットの仕組みについての説明と、道の駅28年度売上実績及び運営経費等収支の報告、4月の売上・客数・施設利用数の速報値について報告を受けた。 *カーボンオフセットの預かり金を売上に計上しないこと、日南トマトの有利販売については従来の町の方針を踏襲すべきである等の意見が出され、それぞれ検討するとの回答を得た。
	教育課	■社会体育館建築について	建築位置は現在の場所で建替えることに決定した。財源としては緊急防災・減災事業債を充てる計画であり、現在の位置に建築すれば解体費用も対象になる。木造での建築について行政調査を実施する事になった。
		■生山地区分譲地について	8区画中4件契約されたとの報告を受けた。
6月22日	教育課	■木造体育館について	鳥根県奥出雲町 亀嵩小学校体育館・八川小学校体育館について現地調査を行った。



亀嵩小学校体育館



八川小学校体育館

地方財政の充実・強化を求める意見書

2018年度の政府予算、地方財政の検討にあたっては、国民生活を犠牲にする財政とするのではなく、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実、地方財政の確立をめざすことが必要である。このため、政府に以下の事項の実現を求める。

記

1. 増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保をはかること。
2. 急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保と地方財政措置を的確に行うこと。
3. 災害時においても住民の命と財産を守る防災・減災事業は、これまで以上に重要であることから、2015年度の国勢調査を踏まえた人口急減・急増自治体の行財政運営に支障が生じることがないように、地方交付税算定のあり方を検討すること。
4. 地域間の財源偏在性の是正のため、地方偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な解決策の協議を進めること。
5. 各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証したうえで、財政運営に支障が生じないよう対応をはかること。
6. 上記の財源措置について、恒久的財源へと転換をはかるため、経常的に必要な経費に振り替えること。
7. 地方交付税原資の確保については、臨時財政対策債に過度に依存しないものとし、対象国税4税（所得税・法人税・酒税・消費税）に対する法定率の引き上げを行うこと。

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、 2018年度政府予算に係る意見書

一人ひとりの子どもたちへのきめ細かな対応や学びの質を高める教育環境を実現するためには、少人数教育の推進を含む計画的な教職員定数改善が必要である。
また、自治体が見通しを持って安定的に教職員を配置するためには、国の施策として定数改善にむけた財源保障をすべきである。
子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、2018年度政府予算編成において下記事項が実現されるよう求める。

記

1. 少人数学級の推進のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1にすること。

経済福祉常任委員会

日	担当課	調査内容	意見とまとめ
		■陳情審査	継続審査の陳情1件は不採択と決定した。
	福祉保健課	■日南福祉会が運営するグループホーム「あさひの郷」および「デイサービスセンター虹の郷」の閉鎖について	グループホーム「あさひの郷」について、職員数の不足により施設を閉鎖するとの報告があった。また、「デイサービスセンター虹の郷」についても同様の理由により運営を休止するとの報告があった。 *介護士などの職員確保にもっと積極的に取り組み、町内の介護サービスの量、質の確保に努めることなどの意見があった。
	農林課	■日南町畜産センターの運営について	鳥取県畜産農協から経営難を理由に今期をもって撤退するとの表明があり、新たな経営者を探すなど鳥取西部農協と協議に入っているとの報告があった。 *日南町畜産センター設置の経緯からも今後の対応について鳥取西部農協と十分な協議を行うことなどの意見があった。 
6月14日		■旨い野菜の里づくり事業について	町が進める「旨い果菜の里づくりプラン」および鳥取西部農協が進める「2大特産野菜の産地力増強プラン」の実施状況について説明を受けた。
		■林業成長産業化地域構想について	構想の主な内容は、 ①不在村地主等山林集約化事業 ②ICT技術を活用した中央中国山地地域モデル循環型林業確立事業 ③FSC材・FSC製品流通拡大事業 ④森林カスケード新マテリアル開発事業 ⑤木材公共施設等整備事業 ⑥林業アカデミー整備事業 ⑦200年の森等木育整備事業 今後具体的な事業計画を詰めて行くとの説明を受けた。
	建設課	■簡易水道事業について	各地区について説明を受けた。 ①霞・生山地区簡易水道の給水障害発生事案 ②笠木簡易水道および神戸上簡易水道の緊急修繕工事 ③日野上・生山地区統合簡易水道の新配水池の建設場所
		■町道の維持管理のうち、建設業者への管理委託について	町道の維持管理のうち建設業者への管理委託の仕様書や状況について説明を受けた。

総務教育常任委員会

日	担当課	調査内容	意見とまとめ
5月15日	企画課	■公共交通確保総合対策事業 ・町営バスについて町民からの意見 ・高齢者等タクシー助成申請状況 ・町営バス（大宮線）の事故について	・時刻表や車両表示が分かりにくいという意見があるので、工夫する。 ・申請は32.5%であり、引き続き告知に努める。 ・町への報告が遅れた。事故原因の検証をする必要がある。 町営バスにドライブレコーダーを5月中には設置予定。
	住民課	■小水力発電について ・新石見小水力発電所 ・新日野上発電所	・第1期及び第2期工事が完了するのは来年3月、したがって来年度になってから発電開始の予定。 ・復旧工事の増額により5000万円の債務負担行為が必要になった。
	教育課	■教育委員との意見交換 ・断水の報告 ・社会体育館について	・休校も検討したが復旧し回避できた。 ・教育委員会としては現在の位置で防災機能を備えた建築を希望。学校としても2つの体育館が必要と考えている。
6月14日		■請願・陳情審査	継続審査の請願1件は不採択。陳情2件は採択と決定した。
	企画課	■公共交通確保総合対策事業 ・巡回バスの事故について	巡回バスが停車中に接触された事。大宮線単独事故の保険について。
		■古民家の利活用について 木下家からの寄付を受けるかどうか審査委員会を設け審査中であるが、本年度予定していた古民家体験等活用事業は行う。家財の扱いや基準については交渉中であり、寄附採納事務取扱基準を設けている。 	
	住民課	■新日野上小水力発電事業の収支計画について	3月時点よりさらに工事費が増え債務負担行為※1の額を4000万円増額する。このため発電事業の収支計画が変更された。新しく借り入れる4000万円については前回と同率の低率金利となるよう県と交渉する予定である。

※1 債務負担行為とは

予算は単一年度で完結するのが原則ですが、1つの事業や事務が単年度で終了せずに、後の年度においても「負担＝支出」をしなければならない場合には、あらかじめ後の年度の債務を約束する事を予算で決めておきます。これを債務負担行為といいます。
この場合、小水力発電公社が金融機関から借入をするにあたって、町が債務保証をすることです。将来、返済できない場合にはかわって返済する義務をおうものです。

道 どっこい、この町に生きる 草

同世代の仲間と競う喜び、技術の習得

安達 あたち
宮慶 みやけい

翔 しょう
良 りょう
良さん (姫路市)

坂根 さかね
田邊 たなべ

啓典 けいすけ
峻一 しゅんいち
峻一さん (新見市)

今回は印賀に移住され、㈱ファームイングに勤務されている、仲良しの四人にインタビューさせてもらいました。



安達さん 高校在学中より農業に関心があり就職活動をする中、沢山の推薦を頂いた。けれど、あらためて農業しかないと感じファームイングにきました。



宮慶さん 祖父母が兼業農家で遊びに行っているうちに、田舎や農業へ興味湧き仕事として生きていきたいと考えていました。



坂根さん 農大のアグリチャレンジ研修で農業を学び、独立就農の前に経験を積みたいと思い、同年代が中心で頑張っている今の職場に興味を持ち日南町に来ました。



田邊さん 新見市で農業法人が見つからず困っていた時やりました。水稲とトマトを若者中心で取り組んでいるこの会社と巡り合いました。

安達さん 田舎は不便そうと思っていたが、雪も綺麗に除雪されるし過ごしやすかった。バイクなどのツーリングに最高！

坂根さん 同年代が中心となって地域の農業を守り、挑戦しながら成長していくと向上心を持った恵まれた職場です。

宮慶さん 日南町も職場も明るく楽しい人が沢山、お年寄りも都会の若者より断然元気で力持ち、そんな中毎日必死で頑張っています。

今は、これからもファームイングで働き知識と技術を身に付けたい。

安達さん 若いメンバーで結果も残しているし、結果に対し評価してもらえるのでやりがいがある。ただ、集落では草刈りや井手さら

えをする人が減っていき、何とかしなくてはと心配。

田邊さん トマトでの独立就農を考えているが、生産技術、管理、経営を学びたい、当面は先輩の技術を含めた作業スピードに追いつきたい。

坂根さん この先もここで働きたいが独立も視野に入れ、とにかく日南町で頑張りたい。

宮慶さん 地域愛を押し付けられるところが見受けられる、根付いて暮らす中で芽生えるものなので長い目で見守ってほしい。それとバンド活動ができた方がいいな、歌える方、楽器を弾ける方は声を掛けて下さい。



トマトの管理作業

編集後記

議会広報委員会が常任委員会となり、委員も新しくなりました。議会の活動をわかりやすく伝えるよう努力してまいります。

避難所の機能を併せ持つ社会体育館の改築が計画されています。

このたび九州を襲った豪雨は甚大な被害をもたらしました。被災されたみなさんに心より御見舞い申し上げます。私達も命を守るための避難について、日頃から考えておかねばとの思いを強くしました。

恵比奈 記



議会広報常任委員会